

■ シース型白金測温抵抗体

金属シースとNi線（4,6線）などの間に、無機絶縁物を機械的に強固に充填した中に白金抵抗素子が内蔵されています。
シース測温抵抗体は丈夫で、耐久性に優れているだけでなく、曲げ加工が容易です。
また、外部の雰囲気侵襲に侵されことなく十分な耐熱性を持っています。

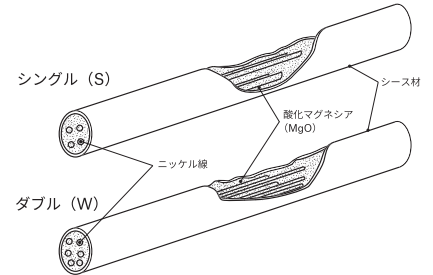
■ シールパイプ型測温抵抗体

従来は、パイプの中に絶縁管を使用して製作されていたため、保護管の径も大きく、また、素子もマイカ巻型を使用していましたが、弊社では素子の小型のものから製作可能になったため保護管をφ0.25～各種製作可能になりました。さらに、マグネシアの粉末を充填して伝導率を向上させ使用しやすい型に製作しています。

■ 測温抵抗体（JIS C 1604-2013）

抵抗値		クラス	許容差	規定電流値	使用温度範囲
記号	公称抵抗値				
Pt100	100Ω	A	± (0.15+0.002 t) °C	0.5mA 1mA 2mA	L：低温用 -200～+100°C M：中温用 0～+350°C H：高温用 0～+650°C
Pt100	100Ω	B	± (0.3+0.005 t) °C		
Pt10	10Ω	A	± (0.15+0.002 t) °C	0.5mA 1mA 2mA	S：高温用 0～+850°C
Pt10	10Ω	B	± (0.3+0.005 t) °C		

○シース内部構造



※シース測温抵抗体は500°Cまで
※|t|は測定温度の十、一の記号に無関係な温度（°C）で示される値

■ 測温抵抗体（JIS C 1604-2013）より規定されている絶縁抵抗

試験温度（°C）	絶縁抵抗（MΩ）	試験電圧（V）
常温	100	10～100
100～300°C	10	10以下
301～500°C	2	
501～850°C	0.5	

測温抵抗体（PT100Ω）

■ 種類・型式

種類	ネジなし	ネジ付き
型式	シース管：SR21 シールパイプ：SR21P	シース管：SR24 シールパイプ：SR24P

■ 製作可能規格・寸法・材質

A. センサ部

種類・材質	外径φ
シース管 SUS316	シングル（一対式） 1.0 1.6 3.2 4.8 6.4 8.0
	ダブル（二対式） 3.2 4.8 6.4 8.0
シールパイプ SUS304	シングル（一対式） 1.0 1.6 2.3 3.2 4.8 6.4 8.0
	ダブル（二対式） 1.6 2.3 3.2 4.8 6.4 8.0

※A級2mA、B級2mAで製作可能
（シース管外径φ1.0およびφ1.6の場合、A級は製作不可）

B. ネジ部

ネジ規格	材質	適用シース管／シールパイプ外径φ
1/8 G(PF)・R(PT)	SUS304	1.0 1.6 2.3 3.2
1/4 G(PF)・R(PT)		1.6 2.3 3.2 4.8 6.4 8.0
3/8 G(PF)・R(PT)		2.3 3.2 4.8 6.4 8.0
1/2 G(PF)・R(PT)		
3/4 G(PF)・R(PT)		

※ネジ付き（SR24、SR24P）の場合は、ネジを指定してください。

C. 延長導線

用途	最高使用温度	記号	被覆
耐熱用	150°C	WG	全ガラスウール・ステンレス外シールド付
	180°C	WS	全シリコン
一般用	90°C	WN	全耐熱ビニール・銅内シールド付
	90°C	WB	全耐熱ビニール



価格表は
こちら